
 2020年度 あさほタイムズ6月号  

梅雨の時期がやってきました。雨だと、大人は憂鬱になる方もいますが、子どもたちは、傘をさすことも、長靴を履くことも楽しみ、水たまりを見つけては、あえて入りに行く姿が多く見られます。雨の匂い・音・雨グッズを身にまとい、雨のすべてをまるごと感じているのでしょう。雨の日も散歩をして、'雨'を感じてはいかがでしょうか。

とはいえ、新型コロナの影響で、まだまだ家にいる時間も長いと思います。今月は室内での手先の遊びや阿佐谷保育園の職員が作った、ぬい絵を紹介します。

✂はさみを使ってみよう✂

ハサミの経験があまりない2歳、3歳の子ども達に向けて、阿佐谷保育園でやっていることを紹介します。

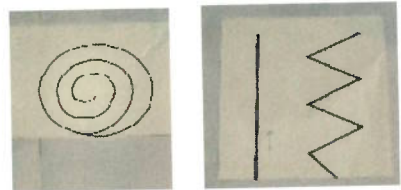
保育園では子どもの手に合ったハサミを使っています。大人用だと危険も伴いますので、ハサミを使う時は目を離さないようにしてください。



初めは、細長く切った紙を端からちょきちょきと一回で切り落とす単発切りから始めます。子どもにとっては「切れた！」という達成感があり、次にも切りたい、意欲につながります。この時のコツとしては写真のように上から見て紙に対して直角にハサミの刃が入るようにすること。横に倒れると紙が挟まって

切れにくいです。実際にやる前に大人が切っているのを見てもらうのがいいですね。

単発切りが上手になると、まっすぐやジグザグや丸を線に沿ってちょきちょきと切る連続切りになります。使い始めは難しく、保育園でも上手になるのは、幼児クラスになってからです。



🍴折り紙でレストランごっこ🍴

ハサミがまだ難しい子には、手でちぎることがお勧めです。大人も一緒にちぎって丸める、お皿に盛ると、まるで食材のように変身します。子どもは生活再現遊びが大好きです。ちょっとした小物で遊びが盛り上がったと思いますよ。



🍴ぬい絵🍴

阿佐谷保育園の保育士が、作ったぬい絵です。園の門前に置いておきますので、ご自宅に印刷機がない方は、ご利用ください。